

荒廃森林緊急整備事業のイメージ ～森林整備タイプ別の略図～

管理放棄され荒廃のおそれのある人工林や病害虫等の被害により活力が低下した里山林の中から、水源地域の森林や集落に近い森林など、私たちの生活に密接に関わる緊急性の高い森林について、以下の方法で整備しています。

■人工林整備

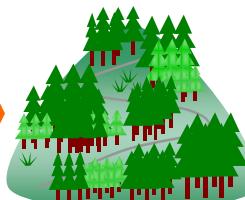
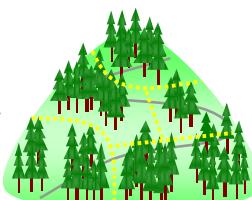
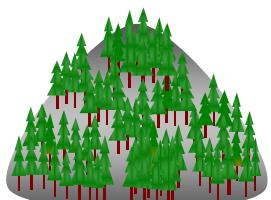
手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備

スギ人工林の再生を起点とし、環境に配慮した森林経営の展開

間伐及びこれに必要な森林作業道の設置など、森林組合等が所有者に

代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築

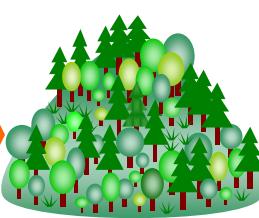
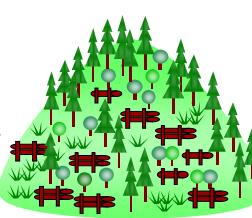
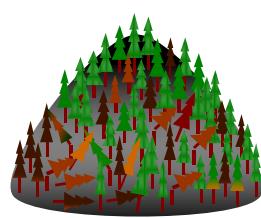
針葉樹林維持型



将来のすがた

～多様な樹齢からなる森林が面的に整備され、公益的機能が持続的に発揮される森林へ～

針広混交林型



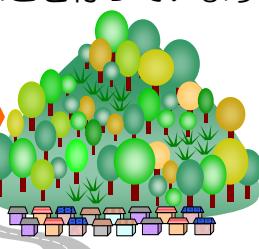
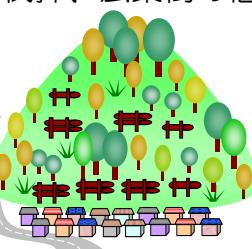
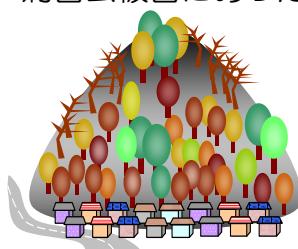
将来のすがた

～森林生態系が豊かで公益的機能が高度に発揮される森林へ～

■里山林整備

病害虫等で活力が低下した里山林の再生

病害虫被害にあった木の伐採、広葉樹の植栽などを行っています



将来のすがた

～多様な樹種や樹齢で構成する、緑豊かな明るい里山林へ～